

製品名: ABCA1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82629**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC, FC
反応性	人間、マウス、ラット、ウサギ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:100-1:500, ICC 1:200-1:1000, FC 1:200-1:400
分子量	254 kDa

抗原情報

遺伝子名	ABCA1
別名	TGD; ABC1; CERP; ABC-1; HDLDT1; HPALP1; HDLCQTL13
遺伝子 ID	19.0
SwissProt ID	O95477
免疫原	大腸菌で発現したヒト ABCA1 (AA: 2081-2261) の精製された組み換え断片。

背景

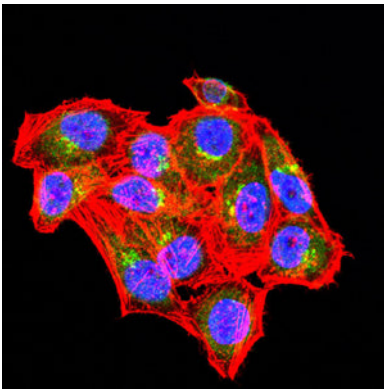
この遺伝子によってコードされる膜関連タンパク質は、ATP 結合カセット (ABC) トランスポータースーパーファミリーのメンバーです。ABC タンパク質は、細胞外膜および細胞内膜を介して様々な分子を輸送します。ABC 遺伝子は 7 つの異なるサブファミリー

(ABC1、MDR/TAP、MRP、ALD、OABP、GCN20、White) に分類されます。このタンパク質はABC1サブファミリーのメンバーです。ABC1サブファミリーのメンバーは、多細胞真核生物にのみ存在する唯一の主要なABCサブファミリーを構成しています。このタンパク質は、コレステロールを基質として、細胞脂質除去経路におけるコレステロール排出ポンプとして機能します。この遺伝子の両アレルの変異は、タンジール病および家族性高密度リポタンパク質 (HDL) 欠乏症を引き起こします。

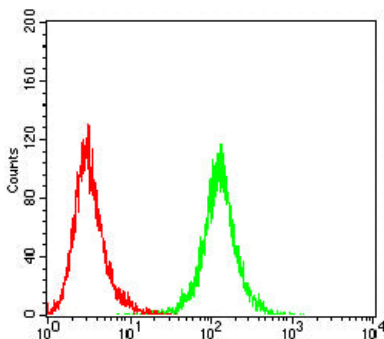
研究分野

-

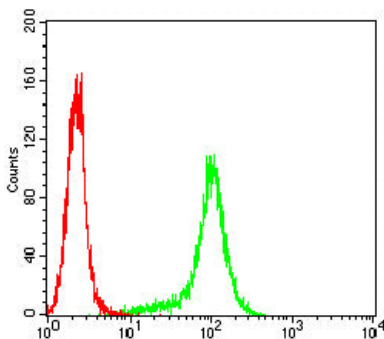
画像データ



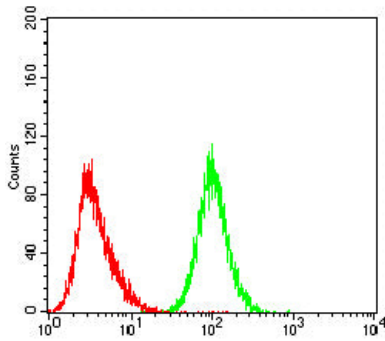
ABCA1 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



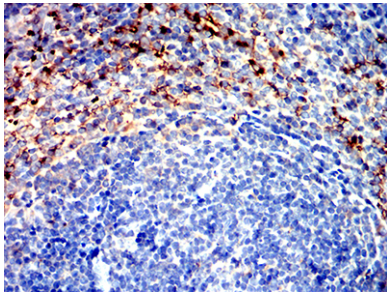
ABCA1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した bel-7402 細胞のフローサイトメトリー分析。



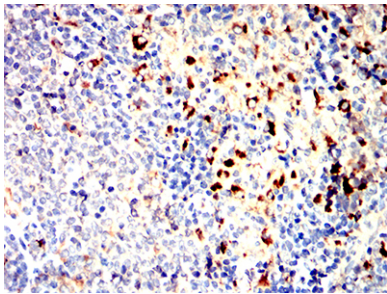
ABCA1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



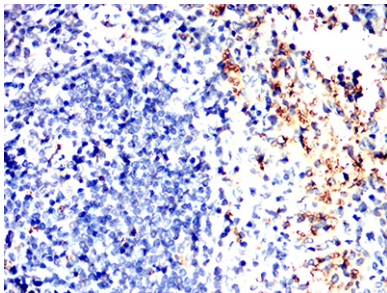
ABCA1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hepg2 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による ABCA1 マウス mAb を使用したパラフィン包埋マウス脾臓の免疫組織化学分析。



DAB 染色による ABCA1 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ラット脾臓の免疫組織化学分析。



DAB 染色による ABCA1 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ウサギ脾臓の免疫組織化学分析。